



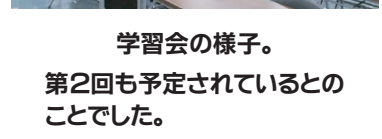
もしもの時の119番 お産について学ぶ

2月7日、当院3階会議室にて阿蘇広域消防本部主催の「分娩介助についての学習会」が行われました。第1回の学習会という事で下村総院長が挨拶をし、その後、約20名の救急隊員の方を対象に産婦人科の助産師と助産師の岩上師長が講師を務めました。

初めに助産師が普通分娩の進め方と出生直後の処置について話しをしました。児がどのようになら産まれてくるのかや新生児の気道確保の仕方など、イラストや写真で分かりやすく丁寧に説明しました。

次に、岩上師長が分娩時の呼吸法について、分娩時に妊婦さんをリラックスさせることの重要性を説き、それに伴う4つの呼吸法を挙げました。隊員の方は妊婦さんの気持ちになつてラマーズ法などを行い、その大変さを自身で体感されていました。

最後の質疑応答では、救急車内でのリラックスのさせ方や乗車時の体位、臍帯(へその緒)についてなど、日ごろ疑問に思っていることなどを皆さん揃って質問されていました。救急隊の皆さんや産婦人科スタッフの「命を救いたい」という熱い想いと関心の高さが伝わる、内容の濃い学習会となりました。



学習会の様子。
第2回も予定されているとのことでした。

阿蘇温泉病院
桃花水
愛・ライフ内牧
春草苑
茶寿苑

0967-32-0881
0967-32-5550
0967-32-5511
0967-32-4021
0967-32-3005

坂梨会 基本理念
よりよき人間性を
よりよき環境を
よりよき医療を

もう一度看護師として働きたい! ブランクがあって不安... 就職・転職したい!

支援看護師さん、看護師さん、お会いしましょう。お申し込み・お問合せは...阿蘇温泉病院
電話:0967-32-0881(代表)
担当:人事課 村上/看護総師長 西村
お申込みは平成24年2月20日(月)まで

第3回 阿蘇温泉病院主催 看護師支援(現役・復職)セミナー開催

日程: 2月23日(木)
対象者: 看護師・准看護師(経験不問)
受講料: 無料
定員: 8名
場所: 阿蘇温泉病院 3階会議室

プログラム
9:30~ 受付開始
10:00~ 採血などの実技体験を通じた学習会
13:45~ 院内見学会
15:30~ 個別相談会

阿蘇温泉病院では、看護師として現役で働いている方や復職を検討されている方を対象に、上記セミナーを開催します。経験は問いませんので、グループでの参加も可能です。ぜひご参加ください。



昨年のセミナーの様子



ご応募お待ちしております♪

1月20日、訪問介護員養成研修事業(2級課程)の修了証書授与式が行われました。今年度の研修では26名の方が受講され、7月から12月までの講義と実技を修了し、晴れてホームヘルパー2級の資格を取得されました。受講者の中には仕事をしながらという方もおられ、時には両立が大変だったかと思えます。しかし、その努力があったからこそ、授与式の際には「やり遂げた!」という、とてもよい表情をされていました。今後、皆さんがそれぞれの場所で資格を活かしながら活躍されることを祈念しています。本当にお疲れさまでした。



ホームヘルパー誕生

「鬼! 現る!」 2月3日 節分



4人の鬼が各病棟で大暴れしました。患者様はまさかの鬼の出現に驚いたり笑ったり! 童心に返って思い切り豆を投げられていました。

第17回 TQC 最終結果報告 TQC...組織的に問題を解決し、質を高めること

今回は、坂梨会の基本理念や基本方針に基づいたテーマで改善を図ろうということで、病院や愛・ライフ、春草苑の職員が部署ごとに目標を定め、創意工夫をしながら結果を出していました。全てご紹介できないのが残念な程、どの部署もアイデアが素晴らしく、今後継続していくものも多数ありました。

賞	部署	グループ名	発表者
優秀賞	緩和ケア病棟	コスモス	橋本 誠
優良賞	4階東病棟	心をついに	首藤宏子

テーマ: 患者とその家族が共に参加できるイベントの導入
緩和ケア病棟ならではのテーマで、考察がよくまとめられていた。家族の方に喜んでもらえる取り組みですばらしい。

テーマ: 褥瘡医療を考慮した、ラップガーゼ療法の手技統一
実際にこの療法をする前と後の写真があり、効果が分かりやすかった。発表態度も良かった。

「そとがき」とは外輪山を意味する古語です。

坂梨会ホームページアドレス <http://www.asospahp.jp/>



2月の診療予定

歯科	25日(土) 29日(水)	休診	麻酔科	28日(火) 午前休診
----	------------------	----	-----	-------------

小児科 診療日程

受付時間 午前8:30~12:30/午後14:00~17:15

月	火	水	木	金	土
松本知	芳賀	松本知	芳賀	休診	芳賀

私は時々航空便を利用して旅行する。国内線では、飛行機に搭乗し、機が滑走路をゆっくり、離陸に向けて移動を始めたとき、整備士の方々が一列に並び直立不動の姿で手を大きく振り、最後にお辞儀をされる。私も機上の小さな窓から思わずお辞儀を返し、一杯手を振り返す。整備士の方々は、きっと任務を1つ終えた安堵感と乗客へのおもてなしの気持ちを表しておられるのだろう。私は思わず胸が一杯になる。それは単に旅への期待と感傷?では無い。

私たちは日ごろから気づかないところで、あなたが仕事をしておられるお陰で安全、安心の生活ができるのだと思う。感謝あるのみだ。

以前、私がニューヨーク旅行した時のジョン・F・ケネディ(略してJ・F・K)空港のこと、搭乗口で男女数人の空港スタッフがたむろしてお喋りに興じていた。しゃべりながら搭乗券をちぎっては乗客に渡している。そして、航空機が離陸する前にはスタスタと機をはなれる。「一丁あがり!」的な軽い感覚なのだろう。日本に比べかかの国では飛行機は普通の乗用車とあまり変わらない感覚での移動ツールにすぎないからだろうか?

(舟)

インフルエンザ感染防止のため
人ごみを避け、手洗いうがいを
心掛けましょう!

「想定外の入院」
茶寿苑にご入居中の直塚様より、ご投稿いただきました。

今回は春草苑のケアマネジャーの皆さんです。ケアマネジャーとは、介護保険法において要支援・要介護認定を受けた人からの相談を受け、居宅サービス計画(ケアプラン)を作成し、他の介護サービス事業者との連絡、調整等の取りまとめを行う人のことです。

ケアマネジャーで特に大事なことは一人ひとりの「気持ちに寄り添う」ことだそうです。そうすることで、利用者の方やご家族に安心かつ満足していただけるサービスの提供ができ、信頼関係も築けるそうです。

また今回は3人の合言葉も教えてもらいました。合言葉は「繋がり」です。仕事柄多くの方との出会いがありますが、一期一会を大切に、地域や他事業所と連携を図って、支援をしていきたいとのことでした。

「時にはケアマネジャーの仕事が理解してもらえなかつたりすることもあります。介護保険など色々な情報にアンテナを張り、日々精進の精神で勉強していきたいと思えます。そして、地域で過ごし続けたい、在宅生活を続けたいという希望を叶えられるように、その人にあったケアプランの作成、サービスの提供を行っていきます」と笑顔で話していました。

編集後記
表面にも掲載していますが、節分の日に患者様と豆まきをしました。皆さんの笑顔がとても素敵で、「久しぶりにこげん笑った」の声にこちらも嬉しくなりました。季節の行事の大切さをかみ締めた1日でした。(広報課)



20回